



ロシアNIS経済速報

一般社団法人 ロシアNIS貿易会

2015年(平成27年)6月5日号 No.1662

目次

■ アジアインフラ投資銀行とロシア・NIS —ユーラシアをめぐる中国の動き—	1
■ 統計速報	5
2015年1～4月の日本の対ロシア・NIS諸国輸出入通関実績／5	
2015年1～4月の日ロ貿易／6	
■ モスクワほっとニュース	7
古き良きモスクワの散策(5):花見／7	
■ キーパーソン	9
サアカシヴィリ氏、オデッサ州知事に就任／9	
■ トピックス	9
新潟～極東2都市のチャーター便、今夏も運航／9	
日揮、ハバロフスクで野菜栽培施設の起工式／9	
■ 訂正	10

アジアインフラ投資銀行とロシア・NIS —ユーラシアをめぐる中国の動き—

はじめに

本速報では、2015年3月末にロシアが参加を表明したアジアインフラ投資銀行(AIIB)がロシア・NIS諸国に与える影響についてどのように捉えられているかを現地の有識者の意見をもとに紹介する。

AIIBは、シルクロード経済圏の構築を謳う中国の習近平国家主席主導の下、創設が進められている国際金融機関であり、その主な目的は東南アジア、中央アジア地域の大型インフラの開発プロジェクトへの投資である。そして、インフラの開発を通じて中国と欧州を結び1つの巨大な市場を作ることが目指されている。

3月28日、AIIBにロシアが正式に加盟することを、中国海南省ボアオで開かれていたアジアフォーラムに参加していたシュヴァロフ第一副首相が表明した。その後、同30日にロシアは参加申請をし、4月14日には創設メンバーの1国となった。

2015年6月4日現在、創設メンバーとしてAIIBに参加している国は57カ国あり、ロシア・NIS諸国からはロシア、カザフスタン、アゼルバイジャン、キルギス、タジキスタン、ウズベキスタン、ジョージアの7カ国が参加している。